

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講 師 齋田 寛之 先生
2. 演 題 歯の保存からはじまる歯科臨床
3. 日 時 平成 29 年 10 月 13 日(金)15時00分 ～ 17時00分
4. 場 所 歯学部 4 階 演習室
5. 要旨 研修歯科医を卒業し12年が経ちました。研修歯科医卒業後、すぐに臨床の道に出た私は、スタディグループに出会い、真摯に臨床に取り組んでいる同年代・先輩方に囲まれながら、多くのことを学び、自分なりに歯科臨床に邁進してきました。患者さえ良ければまかり通ってしまう世界で、患者にとって本当に正しい選択が何なのか、考え実践し続けることは容易なことではありません。そこで大事なものは、まずは”歯の保存”が第一であると認識することと考えます。今回は、臨床に欠かせないMTMの話題も絡めながら、私の歯の保存に対する思いを症例を通じてお話ししたいと思います。

連絡先： 新田 浩（歯科医療行動科学分野 内線 5479）